

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/03/31号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド歴史的な高値更新3086ドル

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



毎週毎週歴史的な高値更新をレポートしているような気がします。今週も「また」です。3000ドルを超えてもディップらしいディップが無いまま、先週も高値を更新、金曜日につけた3086.70ドルが新たな歴史的な高値となりました。引け値も3084ドルとほぼ歴史的な高値レベル。ちょうど第一四半期の終わり値となりますが、初めての3000ドル超えで、年初からの上昇率は18%になり、四半期ベースでは1986以来の上昇率でした。戦後のブレトンウッズ体制35ドル固定が1971年に米ニクソン大統領によって突然終焉を宣言（ニクソンショック）されてから54年。この間にゴールドはドルに対して88倍になったこととなります。ドルの価値はゴールドに対して88分の1となりました。1971年にゴールドとの関係を断ち切ったフィアットマネー（不換通貨）は、国家のゴールド保有量とは全く関係なくどんどん刷られていた結果がこれです。通貨の供給量を保有ゴールドで制限したドル金本位制が終了した時点でこうなることはおそらく予見されたはずですが、まさにその通りのおこりが起こっているのでしょう。しかし資本主義経済では経済の拡大はその目的でもあり、いずれにしても金本位制はどこかの時点で維持不可能になったと思います。ということは不換通貨の量的拡大、それに伴うゴールドの対通貨価値の増大はもはや資本主義経済の下では宿命と言えるでしょう。旧ソ連の崩壊により、政治的に社会主義を標榜する国々ももはや経済は資本主義に組み込まれており、もはや計画経済はほぼ絶滅したと考えられます。だとすれば、増え続けるフィアットマネーの価値減退とその裏返しであるゴールドの価値増大は必然なのです。それに加えて米国とロシア・中国をはじめとしたBRICS+諸国との対立で、米国がドルを経済武器化したことから、これらの国々はドル離れからのゴールド買いに動きそれが2022年から加速し、ゴールド価格の上昇に拍車をかけています。歴史的な高値だから買えないと考えている投資家はおそらく永遠に買えないでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーとゴールドの関係が微妙です。金銀比価も88-91で揺れ動いています。前週はゴールドとともにシルバーも上がっていたのですが、金曜日にはゴールドの上げに対してシルバーは売られてふたたび金銀比価が上昇となり、やはり現在のマーケットがゴールドを中心に動いているのが認識されました。



「プラチナの現状」

リースレートは一ヶ月15%まで上昇していますが、価格はしっかりながら大きく上昇という形にはなっていません。あるトレーダーが顧客に対するプラチナの貸しをマーケットで借りる形でロールオーバーしており、ちょうどその満期が来たのではないかとという見方が出てきています。短期のレートが中心に上がるということがその影響ではないかと。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで